

厚別区って？ どんなところ？

歴史

厚別地区は農業・酪農地帯として栄えてきましたが、昭和30年代の大規模な団地開発、1973(昭和48)年の新札幌駅の開業を境に街並みが大きく変貌。1982(昭和57)年には地下鉄東西線が新さっぽろ駅まで延伸され、札幌の副都心としての役割を果たすようになりました。そして1989(平成元)年11月6日、白石区から分区分。新たに「厚別区」が誕生しました。

江別市

地理

厚別区は札幌市の東部に位置し、おおむねJR函館本線を境に、標高7メートルほどの平野部と、標高40メートル前後の丘陵部に分かれています。野津幌川を境に北側の丘陵部は「野幌丘陵」、南側は「厚別台地」と呼ばれており、地質学的に大きな違いがあります。また、白石区との境界を流れる厚別川をはじめ、三里川、野津幌川、小野津幌川などの川が流れ、丘陵部分に緩やかな起伏を描いています。

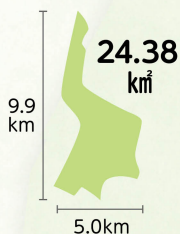
地名の由来

「厚別」の語源はアイヌ語の「ハシ・ペツ(低木の中を流れる川)」とも「アッ・ペツ(オヒョウダモのある川、または魚の捕れる豊かな川)」ともいわれています。「厚別」という字が正式に使われたのは、1894(明治27)年に開設された現在のJR厚別駅の駅名でした。

厚別区の
大きさは？

札幌市10区中

最小



白石区

厚別区

1989(平成元)年

厚別区の
誕生日

11月6日

人口・
世帯数

121,923人
〈内訳〉男性55,068人
女性66,855人

58,670世帯

※人口・世帯数は2025年1月1日現在。
国勢調査ベース

清田区

北広島市

シンボルマーク

全体は厚別区の頭文字A(a)、
左側は区域を意味し、2本の線
は川、右側は鳥をイメージし飛
躍を表しています。



(1990(平成2)年2月制定)

黄色は明るい街、
緑色は豊かな自然、
青色は澄んだ空を
表しているよ！



厚別区のキャラクター ピカットくん

「自然の中で子どもたちと
一緒に遊ぶ森の妖精」をイ
メージしたキャラクター。頭
の葉っぱがチャームポイント。

厚別区のキャッチフレーズ 「あついで！ あつべつ!!」



活気があって、みんなが勉強や仕事に元気に取り組める
“あつべつ”にしたいという思いが込められています。

まちづくり

あつべつ区民協議会

地域や企業、学校などさまざまな団体・個人
が参加。厚別区をより良いまちにするため、メ
ンバーが意見をもち寄って話し合い、「あつ
べつ食の文化祭」や「厚別歴史写真パネル
展」の開催などに取り組んでいます。



【お問い合わせ】 厚別区市民部地域振興課まちづくり調整担当 ☎ 895-2442